

- 糸魚川市の森林は急傾斜地が多く、労働環境の厳しさや将来的な林業の担い手不足が課題となっている。
- 林業用安全衛生装備の導入費を支援することで、林業従事者の安全確保による労働災害防止、森林整備の促進、担い手の育成・定着に努めた。
- 令和5年度においては、2事業体へ導入費を支援した。

□ 事業内容

安全衛生装備の導入費支援

【事業費】275千円（全額譲与税充当）

【実績】無線機付きヘルメット 14個

防護ズボン 1着

脚ガード 2着

林業用ブーツ 2足

□ 工夫・留意した点

- ・各林業事業体へ支援制度について周知し、安全衛生装備の導入を促した。



(無線機付きヘルメット)

□ 取組の背景

- ・市内の森林資源が伐期を迎えている中、森林の循環利用を行っていく必要があるものの、林業従事者の定着や労働災害防止に向けた取組が課題となっていた。

□ 取組の効果

- ・安全な職場環境づくりを行ったことで作業効率が改善され、森林整備の促進と林業従事者の定着につながった。



(防護ズボン・脚ガード・林業用ブーツ)

- 森林環境譲与税を活用して森林経営管理制度を進めており、令和3年度から森林整備を開始している。
- 令和5年度は経営管理権集積計画を策定した、大野地区と桂・寺山地区で、切捨間伐を実施した。

□ 事業内容

2地区で切捨間伐を実施。

【事業費】5,617千円（全額譲与税充当）

【実績】大野地区 5.37ha
桂・寺山地区 3.0ha

□ 取組の背景

- ・整備後の森林をより多くの人に見てもらえるよう、公園内や林道沿いで経営管理制度を進めている。

□ 工夫・留意した点

- ・整備地の一部が公園の敷地内であり、玉切りした木をある程度まとめて置くことで、景観維持に努めた。

□ 取組の効果

- ・未整備だった森林を整備し、所有者から預かった森林を適正に管理することができた。



（整備後の森林の様子）